

食育・花育センター， こども創造センター， 動物ふれあいセンター

## 平成 25 年度 小学校・保育園・幼稚園向け 団体体験モデルプログラム



【目的】 3施設が連携して提供する体験を通して、子どもたちの心と身体の健康や豊かな人間性を育むことを目的に、小学校・保育園・幼稚園向けの団体体験モデルプログラムを作成。体験を通して楽しみながら、学校や園ではなかなか体験できない次のような活動を支援する。

- ・新潟の食や花、農業に関心を持ち、さらにふるさとに誇りをもってもらう
- ・子どもたちの創造性を養い、自ら生きる力を伸ばし、共に生きる力を育む
- ・動物について理解を深め、人と動物のかかわりを学ぶ

【対象】 保育園、幼稚園、小学校 10園・10校を公募

【費用】 モデル実施につき、交通費や材料費は市が負担する。

### < 3施設のプログラムの組み合わせ例 >

時間	9:30	10:30	10:50	12:00	13:00	13:50
場所	こども創造センター		移動・休憩	食育・花育センター	昼食・休憩	動物ふれあいセンター
内容	<p style="text-align: center; border: 2px solid yellow; border-radius: 15px; padding: 5px;">越後杉ブロックで楽しもう！</p>  <p>越後杉がブロックになるまでのお話を聞きます。その後、越後杉ブロックと仲良くなる3つのお約束をします。各自、自由にブロックと楽しんだあとステージに上がってみんなが楽しんだブロックを眺めます。</p>		<p style="text-align: center; border: 2px solid pink; border-radius: 15px; padding: 5px;">どこから来るのかな？ 私たちの食べ物</p>  <p>普段何気なく選んでいるもの、食べているものはどこでだれが作っているのかを楽しく学びます。さらに、国内産と外国産の食品の口に入るまでの距離を比べ、普段はなかなか気づかない暮らしに身近な環境について考えます。</p>	<p style="text-align: center; border: 2px solid green; border-radius: 15px; padding: 5px;">動物たちの食べ物</p>  <p>動物たちの食べ物の違いと体の仕組みの違いを紹介します。反すう獣の消化についての説明や、草食動物と肉食動物の腸の長さの違いの説明をします。アルパカやヤギのえさやり体験もします。</p>		

### < その他のプログラム例 >

- ・重ねて・並べて
- ・陶芸で何つくる？
- ・ビー玉迷路
- ・心地のいい空間“スヌーズレン”



- ・めざせ 満点バランス～おいしく！楽しく！食べるコツ～
- ・センターで育てた野菜を使ってみそ汁を作ろう
- ・寄せ植え体験 ・草花で遊ぼう体験
- ・楽しく野菜の花クイズ



- ・ドキドキしてるよ 聞いてみよう
- ・人の役に立つ動物たち
- ・観察しよう 描いてみよう
- ・動物クイズ

